

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	心身障害者通所訓練助成					所管	福祉部	
							障害福祉課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	昭和 5 6 年度	[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区心身障害児(者)通所訓練事業実施要綱および同補助要綱				
	事業対象	直接の対象:ほおずきの家(学齢の知的障害児の放課後や休日の子ども活動)、こぼと園(心臓病の児童の保育活動)、最終的な対象:障害児						
	事業目的	18歳未満の障害児を対象に、日常生活における基本動作等の指導及び集団生活への適応訓練等を実施する団体に対して運営費を助成し、地域社会が一体となって心身障害児(者)の自立更生を促進することを目的とする。						
	事業内容	学齢の知的障害児の放課後や休日の子ども活動、就学前の心臓病の子どもの保育活動を実施する心身障害児(者)通所施設に対して事業助成をする。 【平成26年度助成実績額:18,949千円】						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	助成件数	件	2	2	2	2	
		成果指標	通所者数	人	33	30	29	33
	成果指標	通所訓練日数	日	326	302	311	326	
		決算額	(単位:千円)			19,003	18,169	18,949
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,666	1,704	1,700
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			871	41	824
			その他のコスト(扶助費・補助費など)			18,132	18,129	18,126
			総経費			20,669	19,874	20,650
	財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				20,669	19,874	20,650		
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	障害児に集団活動を体験させ、対人関係を学び、将来の自立生活に向けて大きな役割を果たしている。また、障害のある学齢児童の放課後対策としての必要性が高い。					
	効率性	3	施設を運営する法人や団体に対し運営補助を行うことにより、事業目的を達成することが妥当である。					
	手段の適切性	3	民間団体の自主事業に対する事業助成であり、現行の方法により本事業の目的を達成することが妥当である。					
目的達成度	3	補助対象事業の安定的な運営が可能となり、障害児の通所施設が確保されるなど事業効果を果たしている。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果		
心身障害児(者)の生活訓練等の場を確保し、障害児(者)の自立更生を促進するために必要であり、今後も現状を維持していく必要がある。また、ほおずきの家については、学齢児童の放課後対策としての位置づけもあり必要性が高いため、今後も事業規模を維持していく。								
						今後の方向性		
						維持		
						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		